

猫の飼い主さんへ

■室内で飼うように努めましょう



室内だけでは不自由そうに思うかもしれませんが、猫にとって外は危険がいっぱいです

- ①他の猫から病気をうつされやすい（人間に感染するものもあります）
- ②交通事故にあいやすい
- ③帰ってこない（迷子になることもあります）
- ④野良猫と子どもを作り、野良猫が増える

■不妊去勢手術をしましょう

猫は繁殖力が強く、1年に約20頭生むことができます。増えすぎて飼えなくなってしまうまえに、不妊去勢手術をうけましょう。

手術をすることで、精巣や子宮の病気の発生リスクを低下させたり、発情期の鳴き声やケンカ、おしっこの匂いが軽減されることがあります

※令和元年6月に「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、犬・猫の所有者は、動物がみだりに繁殖して適正飼養が困難となる場合には、不妊去勢手術などの繁殖防止措置をとることが「義務」となりました

■周囲のひとに迷惑をかけないようにしましょう



猫に関する苦情（糞尿や鳴き声など）が市に多く寄せられています

猫が苦手な人のことも考えて、周りの人の迷惑にならないよう責任をもって飼いましょう

■首輪や迷子札をつけましょう



うちの猫は外に出てもいつも戻ってくるから大丈夫だと思いませんか。事故にあって帰れなくなってしまうかもしれません。

保護された場合に飼い主に連絡がとれるように、首輪に迷子札などを着けておきましょう。